

山番号	山名 (別名)	登頂順	標高M
73	天城山	40/100	1,406
登頂年月日	山頂天候	年齢	山中宿泊小屋
2000.4.29		54	
平成12年			
メンバー		4/28~30 神君宅泊	
単独	複数	ガイド	人数
		神君	2
		4/30富士霊園、小川町「天恵」	
		5/1 PH千葉~帰宅	
コース	ゴルフ場9:15⇒10:15万二郎岳⇒11:30万三郎岳⇒16:50天城峠、天城トンネル⇒バス停 <歩程7:35 13.8km 標高差756m>		
交通手段	往路:4/295/1PH千葉~帰宅	現地:小田原⇒熱海⇒伊東 バス	復路:JR、バス、伊豆急



天城高原ゴルフ場側からの登りは万二郎岳、万三郎岳を越えたらかな下りが続くハイキングコースだ。右に富士、左はぼんやり大島を始めとする伊豆七島を望む相模湾。時々川端康成の私小説「伊豆の踊子」の甘酸っぱいストーリーを思い起こしながらのんびりハイクだった。旅をすると出会いがある。心が優しくなる。山登りも同じ、色々な人との出会い、優しい心に触れ合う。いまだに便りを交わす人がいる。忘れられない人も多い。

山番号	山名 (別名)	西駒ヶ岳	登頂順	標高M
74	木曾駒ヶ岳		10/100	2,956
登頂年月日	山頂	年齢	前年より運動不足解消のため登山を再開した。それまでの16年間は登山より海外旅行に夢中だった。50歳まで百名山は17座で、本格的に意識し出したのはそれ以降からだ。56歳で脱サラ、59歳の胃の手術で一旦ブレーキが掛かった。手術以降は32座登った。	
1993.10.15		47		
平成5年				
メンバー		10/10家内と横浜、日航H 10/12横浜~軽井沢Hアクション 10/13軽井沢サイクリング(Hアクション連泊) 10/14長野、諏訪~駒ヶ根グリーンH		
単独	複数	ガイド	人数	
コース	千畳敷10:00⇒11:15山頂11:52⇒13:53宝剣岳⇒14:03極楽平 14:30千畳敷 <歩程 標高差344m>			
交通手段	往路:バス	現地:バス	復路:バス、高速バスで高規BS⇒TAXI	

2回目以降の登頂日 2010.10.11に空木岳登山の途上に登頂。
10/2に宝剣岳、10/3空木岳登頂した。

昨年登山を再開したと言っても百名山は1年振り、足馴らして選んだのがロープウェイを使って3,000m級に登れる木曾駒ヶ岳だった。千畳敷周辺は観光客が多いが、中岳を越えると数組の登山客だけとなった。中央アルプス最高峰だが頂上はなだらかなガレた丘だった。一方次に目指した宝剣岳は男性的な岩峰で、足場がスパッと切れ落いてスリル満点だ。鎖はなく、手掛かりは岩だけでちょっとしたクライミング、冷たい岩を素手で掴みながら慎重に通過した。



山番号	山名 (別名)	登頂順	標高M
75	空木岳	86/100	2,864
登頂年月日	山頂天候	年齢	山中宿泊小屋
2010.10.3		64	10/1宝剣山荘 10/2木曾殿山荘
平成22年			
メンバー		主催	毎日新聞旅行
単独	複数	人数	毎日新聞旅行のガイドは新聞社の社員で皆山男然としている。参加者に媚びず行程がやや厳しいが信頼感は厚い。私の参加回数は10回で他はその半分以下だった。
		10	河原井氏 (2009.10の鳳凰山のガイド)
同時登頂百名山		別々登頂	木曾駒ヶ岳 (1993.10.15に1回目登頂)
コース	千畳敷13:36⇒宝剣山荘 14:40山頂<歩程2:26 標高差344m>		
スタ	山荘6:09⇒9:34樺尾岳⇒13:35木曾殿山荘<歩程7:30標高差370m>		
イム	山荘6:35⇒6:58空木岳山頂⇒12:00駒ヶ池<歩程6:25標高差2004m>		
交通手段	往路:10/1 毎日新聞社 前7:49⇒13:15しらび平	現地:ロープウェイ	10/3こぶしの湯14:30⇒19:40梅田、



殆どの行程が尾根歩き、荒天時は辛いが晴れて楽しい山歩きとなった。しかし3日目の下りは標高差が何と2,004mm。有無を言わさぬ強行軍が毎日新聞旅行らしい。降りたら温泉が待っている。夏ならまず汗を流したいのだが、この季節になるとじっくり温まりたい。「こぶしの湯」で生き返った。梅田に着くとガード下の「スエヒロ」で恒例のステーキで栄養補給だ。

山番号	山名 (別名)	登頂順	標高M
76	恵那山	74/100	2,191
登頂年月日		山頂天候	年齢
2008.10.26			62
平成20年		恵那ラジウム温泉館	
メンバー		主催	アミューズトラベル
単独	複数	人数	リーダー
	ガイド	男6	三浦氏、
	ツアー	女12	枘谷氏、
京都竹田駅は名神高速の脇、いつも大阪出発のアミューズトラベルのバスがここに寄ってくれるので時間的に遅乗り早降りです。			
コース	10/25		竹田8:00バス⇒12:35富士見台14:36⇒温泉館
	10/26		登山口7:10⇒10:50山頂⇒14:38登山口⇄16:00⇒20:20竹田(京都)



前日ロープウェイで登った富士見台は恵那山の北東隣り、恵那山の山容を確認して恵那ラジウム温泉館に泊まった。峰越林道を深く入って広河原から小雨の中登山開始。標高2,000m辺りから雪がちらついてきた。頂上は樹林で景色が見えないのはつまらないが、女性の参加が多くて笑い声が絶えない。面白みの少ない登山の場合、賑やかなのはそれなりに救われる。集合写真は皆笑顔

山番号	山名 (別名)	登頂順	標高M
77	甲斐駒ヶ岳	70/100	2,967
登頂年月日		山頂天候	年齢
2006.10.14			60
平成18年		10/14北沢峠「長衛荘」	
メンバー		主催	毎日新聞旅行
単独	複数	人数	リーダー
	ガイド	男6	鈴木氏
	ツアー	女11	
10/13伊奈旅館「仙流荘」			
同時登頂百名山		別々登頂	仙丈ヶ岳へ
縦走登頂			
コース	10/13		毎日新聞社前9:00⇒15:00旅館「仙流荘」
	10/14		北沢峠7:00⇒11:50頂上12:35⇒16:00北沢峠
<歩程7:00 8.5km 標高差987m>			



甲斐駒ヶ岳と仙丈ヶ岳の間にある北沢峠に「長衛荘」があり、ここをベースに2座を2日で登る。10/14朝、標高2,000mの気温は2℃、天候に文句は無いが足が重くて心拍数はバクバクの174、ヘトヘトのビリ登頂だった。トレーニングの怠慢の付けた。やはりガイドの後ろを歩くべきだった。おまけに山頂はガスで視界不良、ダイナミックなパノラマを期待してきたが...。明日に譲ろう。一般的に女性は花に興味を示すが、男性の殆どは山の写真を撮るくらいで目だって何かに興味を示している人はあまり見かけないが、メモを取っている人は多い。彼らは一体何を書いているのか興味がある。

山番号	山名 (別名)	登頂順	標高M
78	仙丈ヶ岳	71/100	3,033
登頂年月日		山頂天候	年齢
2006.10.15			60
平成18年		毎日新聞旅行	
メンバー		主催	毎日新聞旅行
単独	複数	人数	リーダー
	ガイド	男6	鈴木氏
	ツアー	女11	
同時登頂百名山		別々登頂	甲斐駒ヶ岳より
縦走登頂			
コース	10/15		長衛荘4:00⇒8:00山頂8:20⇒11:15北沢峠⇒
⇄⇒21:30梅田 <歩程7:15 8.6km 標高差1,003m>			



今日は何とか行って行けた。毎日新聞旅行の常連は自負するだけあってやはり強い。山頂はご褒美の360度のパノラマだった。百名山が見えるハイウェイといえば中央高速道路が数では筆頭だろう。東京から西に走るととハヶ岳を過ぎてから左手に南アルプス北部の北岳とともに甲斐駒ヶ岳と仙丈ヶ岳が見えてくる。それは塩尻で進路が左に変わっても見え続け、そのまま南アルプスと中央アルプスの間を南下する。圧巻は北岳に続く間ノ岳から順に3,000m級の南アルプスの山々のスカイラインが絵のようにつながって見え続ける景色だろう。一方右手には木曾駒ヶ岳や空木岳も現れ、最後は恵那山となる。帰りのバスに乗ってカップ酒を傾けながら車窓から眺められるのは幸せである。